

2017.09.09-10.22 開催中

ハケ岳 JOMON ライフフェスティバル HP
<http://www.city.chino.lg.jp/jomon/lifefestival>



縄文から現代へ

私たちの暮らしの原点は縄文時代にあると言われています。縄文から続くこの5000年の地で、“生きる”をテーマとしたライフフェスティバルを開催します。



記念オブジェ公開 尖石縄文考古館にて

ハケ岳JOMONライフフェスティバルにあわせ、尖石縄文考古館で記念オブジェを展示しています。

この作品は、アーティストの後藤映則ごとうあきののりさんに制作を依頼しました。

サウスバイサウスウエスト

後藤さんは、「SXSW Art Program 2017」(アメリカ)でアジア人で唯一作品を出展するなど、今世界的に注目の集まるアーティスト。目に見えない時間を形象化し、動きとの関係性や時間の美しさ、性質を追求する作品を展開中。3Dプリンタで出力されたオブジェに光線を当てることで、“とき”が表現されます。

今回制作されたのは、妊娠した女性を表していると考えられている「縄文のビーナス」。精緻に再現された母体には、光りを当てることで四肢と腹部に胎児の姿が浮かびあがります。

「縄文時代の人々が何のために土偶を作っていたのか、豊饒を願うだとか、子孫繁栄だとか、学者の間でも結論は出ていないという。自分としては“母性”に強いメッセージを感じて、作品に表したかった。縄文のビーナスが作られた5000年前と現代の最新技術との、大きな時間の隔たりがこの作品の中で結びついている不思議さも感じてもらいたい」と後藤さん。

フェスティバル記念オブジェは、尖石縄文考古館の国宝展示室とロビーにて展示しています。



茅野市尖石縄文考古館 (10月22日まで入館無料) ☎76-2270

午前9時～午後5時(入館は4時30分まで) (期間中9/25、10/10、10/16は休館)

※国宝土偶縄文のビーナスと仮面の女神は、京都国立博物館の特別展覧会へ出展のため、考古館では9月中旬からレプリカを展示します。

ハケ岳 JOMONライフフェスティバル 後半戦はアートイベント盛りだくさん!

開催中

- ・市民活動展(展示中～10/26 茅野市図書館にて)
- ・特別展「 $\frac{\text{CHINO}}{\text{茅野}} \times \frac{\text{縄文}}{\text{JOMON}}$ 」(開催中～10/22)
- ・縄文ライフフェスティバル開催記念
フレーム切手シート販売(販売中～10/22
茅野市・原村・富士見町の郵便局にて)
- ・プラネタリウム上映(9、10月の土、日、祝日
ハケ岳総合博物館にて)

まだまだあります!

- ・きのこ食中毒防止展(9/30・10/1 西友茅野横内店)
- ・Harumachi～縄文カフェ～(10/14 ベルビア) など

茅野市民館 縄文アートプロジェクト2017

- ・道しるべの土器ランプ (展示中～10/22)
- ・藤森照信 新作茶室 竪穴式茶室「低過庵」
- ・ギャラリーバードハウス (10/1～10/22)
- ・ギャラリーピオラハウス (10/1～10/22)
- ・こどもたちとみんなの JOMON アートワーク (10/1～10/22)
- ・まちの展 Vol.4 (10/1～10/22)
- ・縄文のうつわ展 (9/22～10/2)
- ・JOMONフードスケープ (10/8ほか)

ハケ岳JOMONライフフェスティバルに関するお問い合わせ
 縄文プロジェクト推進室 ☎72-2101(内線233)

縄文アートプロジェクトに関するお問い合わせ
 茅野市民館 ☎82-8222

10月7日(土)

第18回 宮坂英弼記念 尖石縄文文化賞授賞式 10:30 ~ 12:00

『宮坂英弼記念 尖石縄文文化賞』は、尖石遺跡を中心に縄文の村の研究に情熱を注いだ宮坂英弼氏の業績を記念し、縄文文化の研究に功績のあった方に贈られる賞です。授賞式では、受賞者の研究業績を市民の皆様にご紹介します。
(尖石縄文考古館ガイダンスルームにて・入場無料・申込不要)

縄文文化大学講座「星降る峠に黒耀石を求めてー縄文時代黒耀石鉱山の調査からー」13:30 ~ 15:00

昨年度尖石縄文文化賞を受賞した大竹幸恵さん(長和町教育委員会)を講師に迎え、縄文文化賞を受賞したご自身の研究成果についてお話しいたします。
(尖石縄文考古館ガイダンスルームにて・入場無料・申込不要)

尖石縄文の里 夜の火祭り 17:00 ~ 20:00 ※雨天の場合8日に延期

今夜だけは特別!大人も子どもも、めいっばい夜を楽しんじゃおうよ!
(尖石史跡公園にて・入場無料・申込不要)

- オープニング 17:00 ~
- 巨大縄文土器野焼きの会 17:30 にファイヤーストームへ点火
- 縄文土器太鼓と縄文ダンス 18:45 ~
- 縄文風おしるこの試食会 19:15 ~
□□□□他にも楽しい催し盛りだくさん!□□□□
- どんぐりの粉を使ったすいとん試食
- どんぐりクッキー、どんぐりマフィンの販売
- 縄文記念切手の販売
- オカリナの演奏 などなど



10月8日(日)

茅野市5000年 尖石縄文まつり2017 9:00 ~ 尖石縄文考古館周辺

縄文時代の人々も秋の実りの頃に、楽しくお祭りをしていたかもしれません。特別史跡「尖石石器時代遺跡」で、縄文時代を連想させる各種イベント、はたまた縄文時代では絶対に経験できないイベントで楽しく盛り上がりましょう!

- オープニングイベント 9:00 ~ …会場①
- 縄文土器野焼き 9:00 ~ 14:00 …会場②
- 縄文市場 9:00 ~ 14:00 …会場③
- 尖石にぼくの、わたしの家をつくろう!
9:00 ~ …会場③
- 縄文太鼓 9:30 ~ 11:30 …会場①
- 縄文トレジャー縄トレ 9:30 ~、13:30 ~ …会場④
- 縄文さんぽ 10:00 ~、13:30 ~ …会場③
- とがりっち工房 10:00 ~ …会場②
- ぼくらのプレイパーク 10:00 ~ 15:00 …会場②
- 峰丈流武道体験 10:00 ~ 14:00 …会場③
- 縄文支え合い広場 10:00 ~ 14:00 …会場③
- ヒスイ色の糸萱かぼちゃを食べよう
11:00 ~ …会場③
- 宇梶静江の「縄文人とアイヌのものがたり」
11:30 ~ 12:30 …会場②
- 縄文食 11:30 ~ 13:30 …会場③
- 縄文の里コンサート 12:00 ~ 14:00 …会場⑤
- エンディングイベント 14:30 ~ …会場①



10月9日(月・祝)

土偶の日・記念対談「土偶のリアル」を語る 13:30 ~ 15:00

土偶の魅力を発信し続けるライター・^{こんだあきこ}響田亜紀子さんと、茅野市尖石縄文考古館の守矢昌文館長が、世界から熱い視線を注がれる土偶について、「土偶のここが好き!」「ここが面白い!」など、愛情たっぷりに語りあいます。当日は「土偶の日」。全国の国宝土偶レプリカ5体を一挙公開!

(尖石縄文考古館にて・入場無料・申込不要)

